



さわだ整形外科



ふじい リウマチ・骨・関節クリニック

医療法人社団Agen 理学療法紹介
2023年度版

作成：チーフ理学療法士 沖田

もくじ

- ▶ 当院の特徴① 徒手理学療法のコセプトに基づいた治療
- ▶ 当院の特徴② 2つのクリニックでのシフト制勤
- ▶ 当院の特徴③ 訪問リハビリ
- ▶ 当院の特徴④ 産前産後リハビリ
- ▶ 当院の特徴⑤ 残業の少ない、効率的な働き方
- ▶ 理学療法士スタッフ構成
- ▶ 外来患者の特性
- ▶ 新人の業務拡大の流れ・目安・マニュアル紹介
- ▶ 研修・勉強会
- ▶ 福利厚生

当院の特徴①

徒手理学療法のコセプト

▶ チーフ理学療法士が日本PT協会・徒手理学療法認定理学療法士
徒手理学療法とは

「臨床推論に基づき徒手的治疗技術と運動療法を含む高度かつ個別のアプローチを使用して、神経・筋骨格系機能のマネジメントを行う理学療法の専門領域」と定義されています(国際徒手理学療法士連盟HPより抜粋)

▶ 徒手理学療法のポイント

- ① より質の高いROM練習/運動療法を心がける
- ② 関節モビライゼーションや筋膜マニピュレーションの概念を用いる
- ③ 自主トレーニング・セルフケア・生活指導を丁寧に行い、ご自身で慢性疼痛や身体機能をコントロールできるように導く

必要な内容は全て
勤務時間に院内研修を行います

当院の特徴②

2つのクリニックでシフト制
週2回は夕方退社

1分で行き来できる2つのクリニックでシフト勤務

- ▶ クリニック① さわだ整形外科(本院)
- ▶ クリニック② ふじいりウマチ・骨・関節クリニック(分院)

- ▶ 勤務時間(シフト制)
 - 8:45~12:15 木・土は午前のみ ※木の夜間診はシフト制
 - 15:45~19:45 週2回
 - 13:15~17:15 週2回
 - 8:45~13:15 ふじいクリニック勤務の土曜

- ▶ 木曜の夜間診を月1~2回シフト制で勤務
出勤回数分、土曜や木曜を有休を使わずに休みにできます

夜が遅くなることは大変ですが、PTとして働く意義はあります！

夜間診は若年・中高年の方の割合が増えます。

ご高齢の方に比べ、加齢による筋萎縮や関節の変形が少なく、違いがはっきりしています

老若男女問わず評価・治療に携わることで、より正確な理学療法評価・治療が出来ます

夜診は週2回だけ！さらに、訪リハ担当者は週1回だけ！無理なく夜診も務められます！

当院の特徴③

訪問リハビリ

外来リハビリと兼務

▶ 当院では、外来リハビリと兼任させていただきます

外来と訪問で学べる内容が違うため
兼任することで相互のリハビリに活かします！

▶ 兼任しても負担にならないよう配慮

外来リハビリと同じ予約表で管理します

訪問リハビリは移動の時間もあるため、余裕をもった予約時間の設定にしています

▶ 1回のリハビリは40分(稀に60分)、移動手段は電動自転車

電動自転車での移動します

無理なく訪問できるよう、当院から半径3km以内にお住いの利用者のみ対象

10～15分程での移動です

夏季用UVカットパーカー、冬季用ダウンジャケット、雨天用の雨具も支給

▶ 訪問リハビリの対象疾患

当院に来院している整形外科疾患が主

なかには脳血管疾患やパーキンソン病の方もいらっしゃいます

▶ 新卒の方は、1～2年後から従事

まずは外来リハで各身体部位の理学療法に慣れてもらいます

また、訪問リハビリの従事は、絶対ではありません

興味があるかは、面談等で聞きながら携わってもらいます

初めは軽症の方や、先輩と週1回ずつ交代介入でのダブル担当

などを行います

訪リハ従事のスタッフは、夜間診シフトが週1回

当院の特徴④

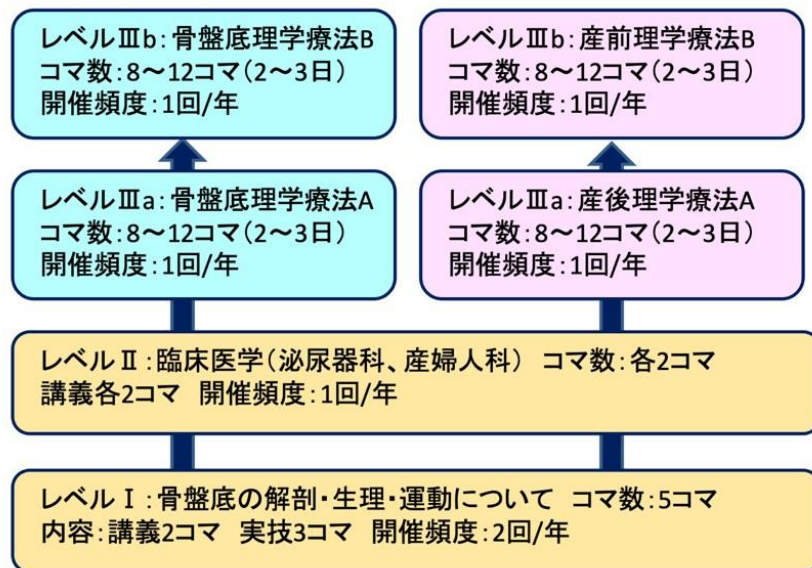
産前産後リハビリ(女性限定)
外部研修費は全額補助

- ▶ 2021年11月より、産前産後のリハビリを特色のひとつとして取り組み始めました
徐々に認知されて、患者数も少しずつ増えています

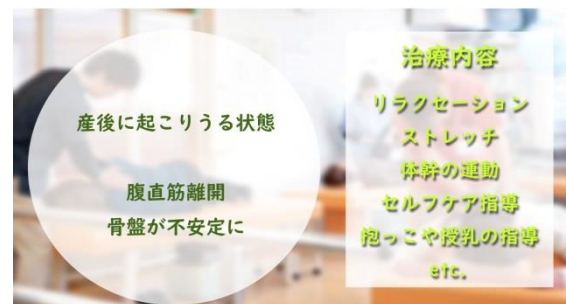
- ▶ 女性スタッフに外部の研修を受けて担当していただきます(任意)
研修費は当院から支給します

- 参加している研修

日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会 研究会主催研修会



産前産後の正しいケアを
ウィメンズヘルスの専門知識^{*}で
女性理学療法士が
マンツーマンでサポートします



医療法人社団 さわだ整形外科 阪急神戸線塚口駅すぐ

※日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会 研究会主催研修会 受講
受講している研修会に関するお問い合わせ先 TEL: 070-5026-2494、mail: info@sawadoseikei.jp、HP お問い合わせフォーム

-
- ▶ 必要に応じて、超音波エコーを利用した評価も行います



当院の特徴⑤

残業が少なく
無理のない働き方
単位数は最大で18単位

-
- ▶ 電子カルテ使用 PTの人数分以上の台数があります

- ▶ **予約制で最大18単位**

1日最大18単位(1単位20分)

1単位もしくは2単位で介入します。1単位の患者さんが多いです

外来リハの特性上、雨天や体調不良等によりキャンセルがあります

そのため、平均すると**1日で14～15単位**です。

1人のPTにキャンセルが2つ以上ある場合、他のPTから患者さんに移行させます
皆が同じぐらいのリハビリ時間になり、1人だけに負担がかかりません

- ▶ リハ受付スタッフがいる場合は、物理療法治療、リハビリの予約業務は、リハビリ受付さんが行ってくれます

- ▶ **残業時間は月平均2～3時間程度**

1日15～30分程で、定時で退勤できる日の方が多いです

1日の業務の流れ

①午前診と夜間診出勤の場合

▶ 午前診

8:45～9:00 カルテの確認など

9:00～12:00 診療・リハビリ

12:15～12:45 カルテ記載し終了

▶ 休憩

本院リハ室などで休憩、帰宅や外出もOKです

▶ 夜間診

15:45～16:00 カルテ確認など

16:00～16:40 診療・リハビリ

19:30～20:00 カルテ記載し退勤

1日の業務の流れ

②午前診と午後診の出勤の場合

▶ 午前診

8:45～9:00 カルテの確認など

9:00～12:00 診療・リハビリ

▶ 休憩

スタッフルームかリハビリ室で休憩

▶ 午後診

13:15～13:30 カルテ確認など

13:30～17:00 診療・リハビリ

17:15～17:45 カルテ記載し退勤

PTスタッフ構成

社員は30代1名、20代8名と
若いスタッフです
うち新卒採用5名

- 常勤9名

男性2名、女性7名

(内新卒採用5名、短時間正社員1名)

30代1名、20代8名

ホームページにスタッフ紹介があります

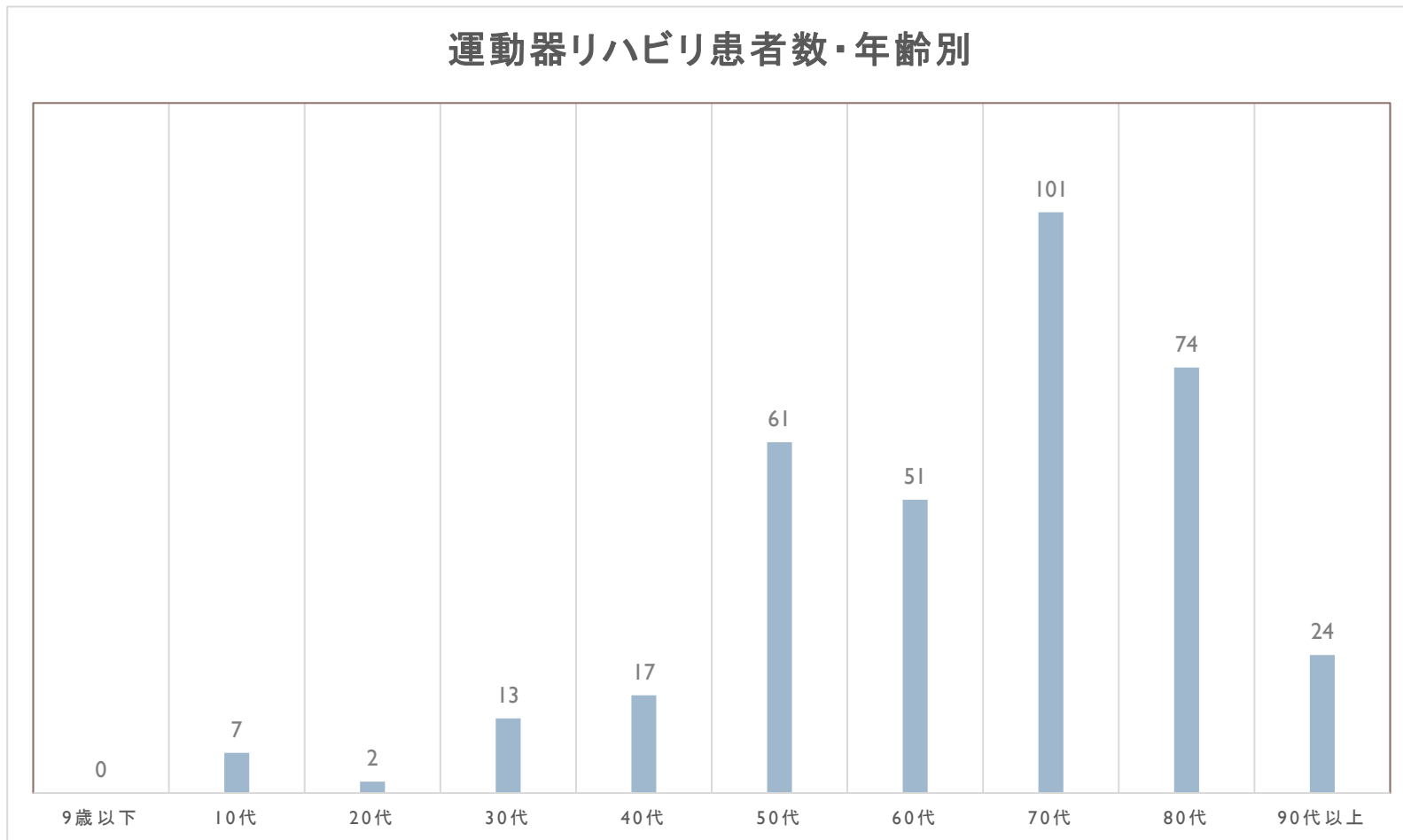
- 非常勤4名

男性3名、女性1名

40代2名、30代1名、20代1名

外来患者さんの特徴

外来患者の年齢別の患者数(2023年4月)

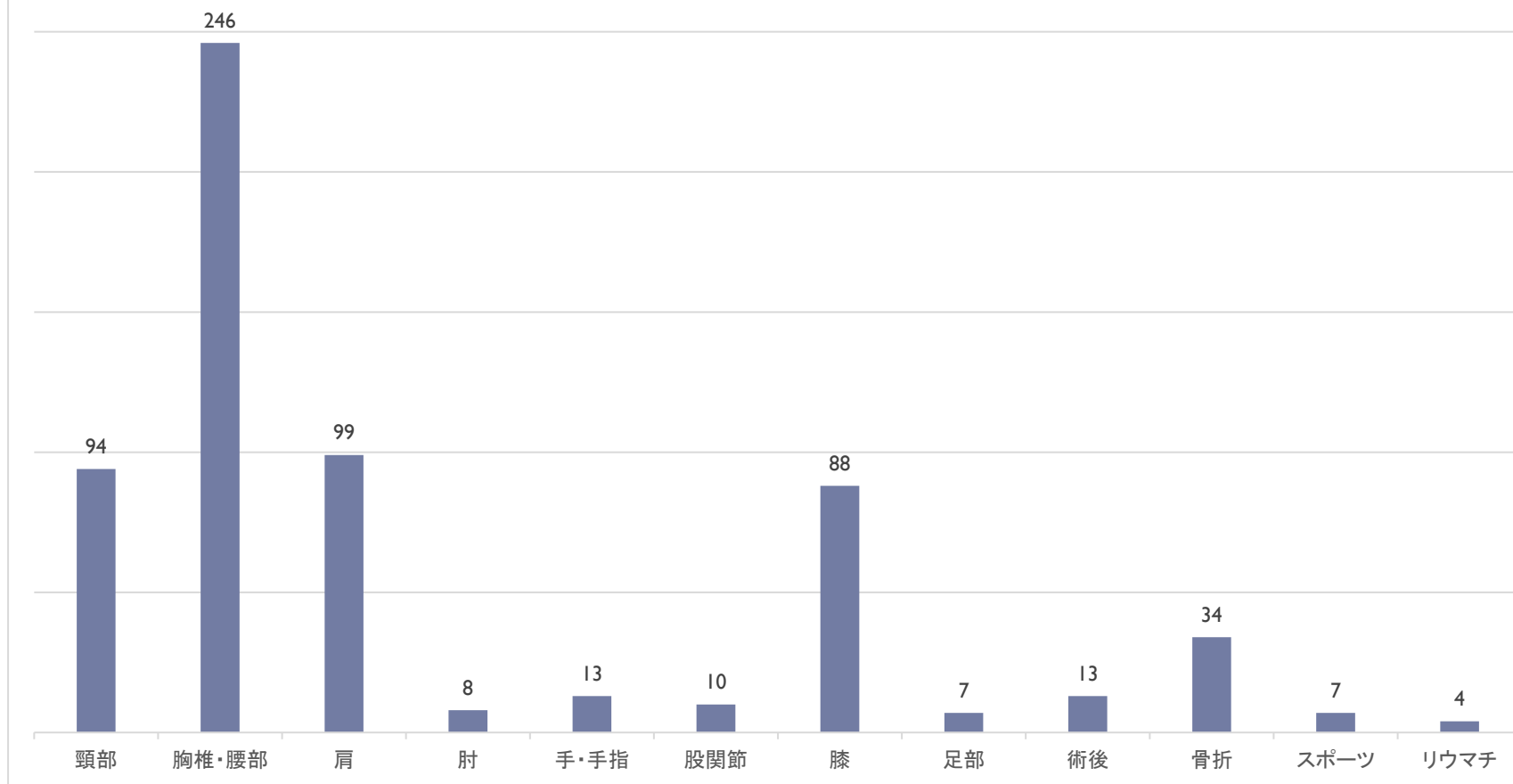


平均年齢68.7歳

合計人数350人

外来患者の疾患部位別の患者数(2023年4月)

※ 複数箇所を罹患されている方もいます



-
- ▶ **高齢の方が多く、1/3は中高年の方、若年層は少なめ**
高齢者の主な疾患：骨折、各部位の変形性関節症、腰部脊柱管狭窄症など
中高年の主な疾患：五十肩、椎間板ヘルニア、慢性の頸部痛・肩こり・腰痛
 - ▶ **部位としては、胸腰部 >> 肩 > 頸部・膝**
ここ1～2年間で、肩の患者さんが増加傾向
近隣の総合病院より当院のリハビリに対して評価をいただいているとのことで紹介していただける件数が増えています
肩のリハビリも知識・技術の研修を行います
 - ▶ **近隣病院からの保存療法・術後フォロー**
肩腱板損傷保存療法・術後のフォロー、骨折術後、TKA術後、アキレス腱断裂術後、脊柱管狭窄症の術後、等
 - ▶ **学生のスポーツ障害（野球肘、シンスプリント、オスグッド病）**
若干名はいますが、そう多くはありません。
思春期の学生さんについては、同性の理学療法士で対応するようにしています

新人教育の流れ

当院オリジナルの疾患別新人研修プログラム
実技研修もたくさん行います
勤務時間内で研修時間100時間以上

新人研修

▶ 勤務時間に行います

研修内容

- ▶ 当院の診療ルール
- ▶ 薬物療法の理解
- ▶ 軟部組織モビライゼーション(ストレッチ、筋膜リリースなど)
- ▶ 関節モビライゼーション
- ▶ モーターコントロール・運動療法
- ▶ 自主トレーニング指導
- ▶ 生活指導
- ▶ 基本動作練習 など

新人教育

- ▶ 当院オリジナルの疾患別プロトコルに基づいて徒手理学療法、運動器理学療法を研修します
必要な内容を全て研修してから、患者さんを診てもらいます。
- ▶ 個々の患者さんに関する個別指導は、バイザーやP症例検討にてその都度行います
- ▶ 内容のマニュアル化
マニュアル化しチェックすることで評価・治療のし忘れの確認や復習しやすくしています

新人研修プログラム①(一部抜粋)

	Neck LEVEL I 神経症状(-)~mild	Low Back LEVEL I 神経症状(-)~mild	Hip LEVEL I 人工骨頭/THA 頸部骨折保存	Knee LEVEL I 屈曲ROM110° 以上 伸展制限-10° 以下
初級				
知識・概念	筋スバズムと筋短縮の違い 上位交差性症候群 頭部の重さ	筋スバズムと筋短縮の違い 下位交差性症候群 姿勢別の椎間板への負担 骨盤前後傾アライメントと外転筋群の関係	脱臼肢位	OA 骨折治癒 TKA、UKA 目標ROM
レントゲン所見	椎間狭窄 側弯 すべり症	椎間狭窄 側弯 すべり症	骨折、術後	
アライメント評価	Forward Head Thoracic Kyphosis Shoulder girdle Flex	Lumber Lordosis Sway Back Thoracic Kyphosis back knee	Pelvic Hip	Knee
特別な評価	頭痛 肩甲帯挙上位での側屈 肩前突位の評価 (横指、GH前突)	足組み動作(内転・外転・外旋) 膝過伸展 BMI OLS	膝伸展筋力トルク測定 OLS	extension lag 荷重検査・裂音 膝伸展筋力トルク測定 BMI
軟部組織モビライゼーション	後頭下筋群 僧帽筋上部 肩甲挙筋 胸鎖乳突筋 斜角筋群 大胸筋 小胸筋	脊柱起立筋群 広背筋 腰方形筋 腸腰筋 大腿四頭筋 大臀筋 中殿筋・小殿筋 大腿筋膜張筋 ハムストリングス	腸腰筋 大腿四頭筋 殿筋群 大腿筋膜張筋 ハムストリングス 内転筋群 下腿三頭筋	大腿四頭筋 前脛骨筋 足趾伸筋群 膝窩筋 ハムストリングス 後脛骨筋 腓腹筋・ヒラメ筋 腓骨筋群
関節運動を意識したROMex 関節モビライゼーション (トラクション、グライド、構成運動)	肩甲骨 (Joint Play) C0/C1 胸椎伸展・回旋 肩甲帯伸展	胸椎伸展/回旋 股関節伸展		パテラ 脛骨大腿屈曲構成運動



新人研修プログラム②(一部抜粋)

運動療法：ベッド、OKC	うなずきex 肩甲骨回しex 背伸びex	腹筋群：腹式呼吸、ドロローイン、バード ドッグ・デッドバグ 殿筋群：各種ヒップアップ 骨盤帯ex：前後傾・骨盤回し・エアスタ 背伸びex	腹筋群 パテラセッティング SLRex ヒップアップ 股関節外転ex(側臥位、 ベッド側に杖使用)	Quad：パテラセッティング、SLRex 殿筋群：各種ヒップアップ
運動療法：CKC		スクワット ヒールレイズ ヒップヒンジ 角材上立位	スクワット、ランジ、 ヒールレイズ	スクワット ランジ ヒールレイズ ※聴音確認
運動療法：モーターコントロール	屈曲：C0/C1Flex 伸展：Trunk Ext 回旋：目線・Trunk Rotation	前屈：HipFlex KneeFlex(立位) 後屈：胸椎Ext、HipExt 回旋：胸椎Rotation、Hip内旋(立位) 前屈位⇒後屈(殿筋群意識)	屈曲(CKC)： HipFlex、knee in/out抑 制、前足部荷重	屈曲(CKC)：HipFlex、knee in/out 抑制、前足部荷重
基本動作指導		rising：正中×、下肢ひっかけ× standing up：Hip Flex、前足部荷重 gait：歩隔、Hip Ext	gait：HC、杖使用	standing up：Knee alignment Stair：Knee alignment ※聴音確認
セルフエクササイズ・ケア指導	うなずきex 肩甲骨ex(挙上⇄下制、内転、肩甲 骨回し) 頸部側屈ストレッチ 背伸びex 結髪ストレッチ	ストレッチング：抱え込み、側屈、広背 筋、殿筋群、四頭筋) 腹筋群ex ヒップアップ ヒールレイズ 背伸びex 骨盤ex	ストレッチング：殿筋 群、四頭筋、下腿三頭筋 運動：腹筋群、ヒップ アップ、ヒールレイズ	ストレッチング：四頭筋、下腿三頭筋 パテラセッティング SLRex 腹筋群ex、ヒップアップ 背屈版ストレッチ スクワット、ランジ、ヒールレイズ 階段昇降
生活指導	作業時に前腕接地 回旋位保持× 読書・スマホ・TV鑑賞等控える 過負荷(荷物量、同一姿勢)	回旋位保持× 読書・スマホ・TV鑑賞等控える 足組、床上座位控える 前屈時に足前後に/一足を足台に 過負荷控える(荷物量、同一姿勢) コルセット着用 背臥位膝下クッション 布団からベットへ変更 体重管理	脱臼肢位 杖の使用 布団からベットへ変更 プールでのウォーキング エルゴメーター	長時間立位・歩行控える 杖使用 体重管理 正座控える、するなら膝窩にクッショ ン 布団からベットへ変更 インソール提案 プールでのウォーキング エルゴメーター

新人の業務拡大の流れ・目安

- ▶ 4～6月は見学・模倣・研修・受付業務を中心です
- ▶ 1日に診る患者数・単位数は徐々に増やしていきます

目安:

月	4～5	6	7	8～9	10～11	12～1	2～3
単位数	～6	8	10	12	14	16	18

※ 4月は免許到着の時期によります

- ▶ 担当する疾患・重症度も徐々に増やしていきます

対応する疾患の順序の目安

腰部・膝・頸部・指 ⇒ 軽症の肩・手関節・足部 ⇒ 重度の肩・難渋例
軽度患者 ⇒ 重症・リスクのある患者

医師の診療との共通ルールや迷いやすい方針もマニュアル化しています

診療ルールのマニュアル(目次のみ抜粋)

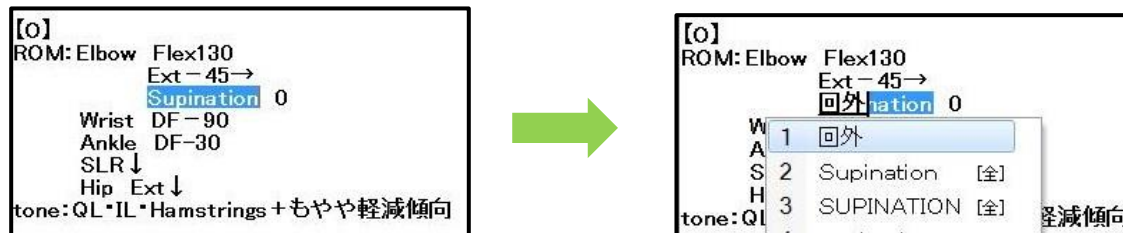
- 理学療法介入に関すること
 - ▶ 単位数
 - ▶ 介入頻度の目安
 - ▶ リハ終了の目安
 - ▶ 介入内容・時間・部位
 - ▶ PT担当制
- 診察・検査に関すること
 - ▶ レントゲン検査がある方
 - ▶ 診察で行う治療
 - ▶ 診察で禁止していること
 - ▶ 診察で行う自主トレ指導、生活指導
- 書類・記録に関すること
 - ▶ カルテの書き方
 - ▶ 計画書の目標期間
- その他
 - ▶ 「痛み止め」という表現
 - ▶ 整骨院・鍼灸院への通院
 - ▶ 患者さんはフルネームで声掛け

部分的に英語でのリハビリカルテ記載

- ▶ リハビリカルテの記載はSOAP形式
- ▶ 英語に見慣れていく取り組みとして、部分的に英語記載
英語記載は、関節・筋・運動方向・姿勢などの限られた部分だけです
- ▶ 直接英語を入力はせず、日本語で初めのひらがな3文字を入力して変換すれば、英語が表記できるようにしてあります



- ▶ 過去の記録でわからない英語があっても、選択して変換すれば日本語で表記されてわかるようにしています



研修・勉強会 リハビリカンファ

研修・勉強会

●院内研修

- ▶ 月1回のリハビリカンファレンス(木曜、午前診後)
- ▶ 外部へ依頼しての薬物療法の研修会(月に1~3回)
- ▶ 月1~2回、理学療法士同士での勉強会
(症例検討、ハンドリングの練習、伝達講習など)

●院外研修

- ▶ 外部研修への参加も応援します
- ▶ 院長が参加される整形外科学会学術大会へ同行できます(参加費全額補助)

●個人での研修材料

- ▶ 「メディカルプレス 月刊 理学療法」年間購読
- ▶ その他、参考図書、過去に参加した研修会の資料なども蔵書しています
 - 研修材料は貸し出しも可能にしております

リハビリカンファレンスの様子



- ・月1回程度で実施
- ・医師へ相談したい担当患者を挙げ、症例検討を行います
- ・画像所見や検査結果、治療方法などを検討します

勉強会の様子



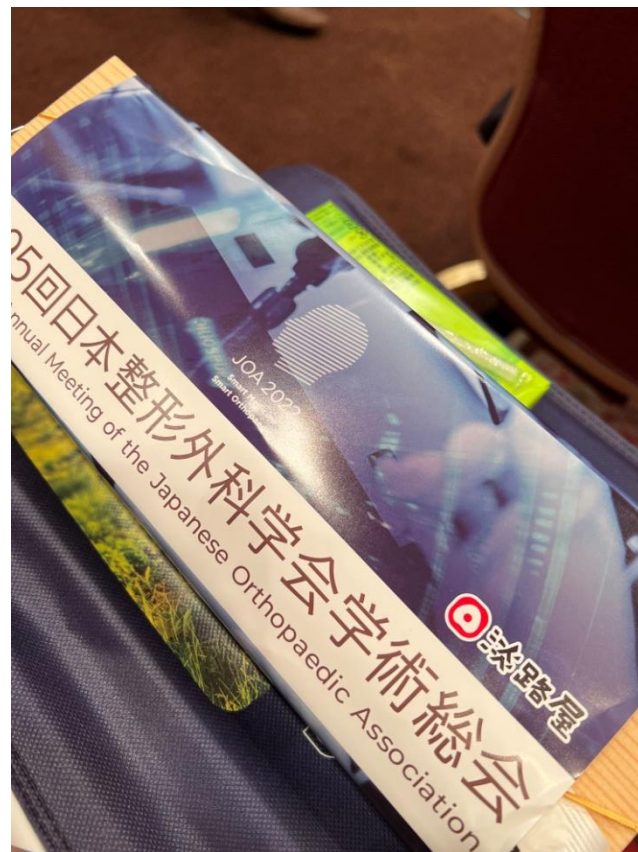
大円筋のストレッチ



ショパール関節の関節モビライゼーション

学会への参加

第95回日本整形外科学会学術総会



福利厚生

クリニックですが協会けんぽ選択可
日本PT協会の年会費2万円を全額補助

福利厚生①

社会保険 協会けんぽを選択可

▶ 社保完備(健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険)

◆ 健康保険は「協会けんぽ」への加入を選択できます

協会けんぽの方が、月々の自己負担が 7~8千円安いです

クリニックでは医師国民健康保険(以下、医師国保)のみの事業所があります

医師国保は年収にかかわらず定額のため
医師などで高所得であればメリットが大きいです

しかしデメリットとして、

①扶養家族が増える毎に 月々の保険料が15,500円高くなる

②万一の病気やケガで休職する場合の傷病手当金制度がない
(一部都道府県によります)

③出産手当金がない

④産休・育児休暇中の社会保険料の免除がない

などがあります

インターネットで検索すると違いが記載されたサイトもあります

当法人では、どちらでも選ばますが、協会けんぽをおすすめしています

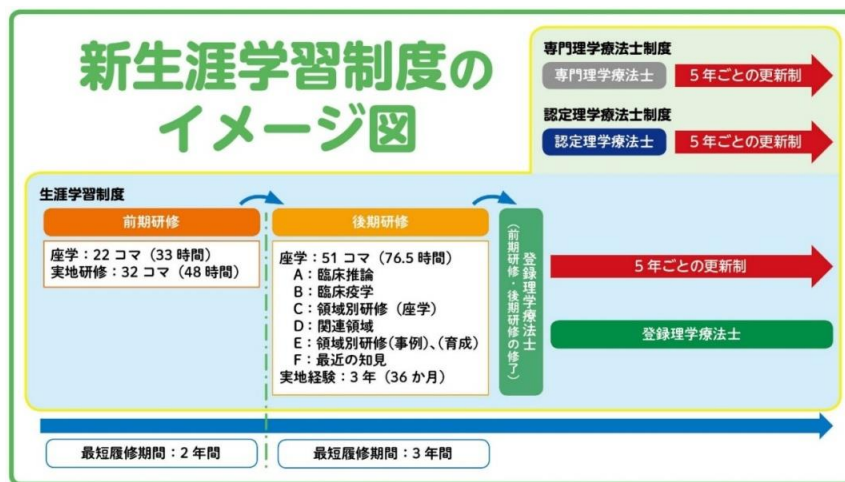
福利厚生②

日本理学療法士協会年会費を全額補助

▶ 日本理学療法士協会年会費を全額補助(2万円＋税)

日本理学療法士協会へ入会するメリット

- 生涯学習制度により、制度に沿って研鑽することで一定以上の知識・技術の維持・向上が可能になります



登録理学療法士以上の取得ができるよう目指しています

現在の社員PTは、
認定理学療法士1名
登録理学療法士2名
前期研修修了4名です

- 日本理学療法士協会 クラブオフ利用可能
会員限定の優待サービスで、
カラオケ・レジャー・宿泊などの割引等の
優待を受けられます

福利厚生③

休暇・その他・設備・貸与品・支給品

- ▶ 夏季休診(令和5年度5日)
- ▶ 年末年始休診
(12月30日～1月3日は必ず休み、前後は年度で変動:令和5年度8日)
- ▶ 有給休暇(法定通り)、半休利用可能、毎月誰かが取得しています
- ▶ 出産・育児休業休暇(男性スタッフも取得歴あり)
- ▶ 介護休暇
- ▶ 短時間正社員制度
- ▶ 交通費支給(月額2万円まで)
- ▶ 制服(スクラブ・ポロシャツ・ズボン)貸与、靴支給
訪問リハ用夏季UVカットパーカー、冬季用ダウンジャケット、雨具支給
- ▶ 職員用トイレ/ロッカー/電子レンジ/冷蔵庫/ウォーターサーバー
- ▶ 院内Wi-Fi利用可
- ▶ 健康診断(血液検査)
- ▶ インフルエンザ予防接種補助(無料)

皆様のご応募をお待ちしております

